

交付申請「難しくない」

IT導入補助金でセミナー

パーソナル情報システム

中小企業庁の2021年度予算を活用した、生産性向上のためのシステム導入を後押しすること

を目的とした「IT導入補助金と生鮮流通業向け

ポーターの内木盛人社長

コロナウイルス対策で拡

充された。「よくわかる！

2021年度IT導入

補助金について」と題し

て解説した内木社長は、

2年前の18年度には同規

模の予算を使い切れず、

申請に対して100%近

しい採択率と不人気だった

が、状況が一変したこと

を图示。20年度は申請に

対する採択率が「20、40

%」と人気を集めたもの

の、「今年は少し採択率

が上がるのでは」と状況

テム導入による現場改善

に取り組むチャンスであ

る点を示唆した。

すでに1次公募は5月

中旬で終了し、7月30日

締め切りの2次公募が始

まっている。内木社長は

「2次公募の交付決定は

8月31日。導入には国の

動きを待たねばならず、

それから6か月以内に納

入して契約・納品・支払

いをしなければいけない

い。いったんは立て替え

払いが必要で、実績報告

(ないし2分の1)が戻

ってくる」と解説した。

7月30日までに時間は

あるが、申請に必要な「B

izid」の取得は、

役所側の審査に1か月を

要している実態の情報を

提供し「なるべく早くし

た方がいい。一度取得し

ておけばずっと使える」

と助言。用意しておく書

類や情報セキュリティ

対策に対する宣言などを

行う際の注意点などもま

とめ、採択までたどり着

を例示して紹介した。

予算申請にはIT導入

支援事業者と連携する必

要があるが「セミナー主

催者の)パーソナル情報

システムのパッケージシ

ステムが求めている生

産性向上につながるIT

ツールの導入支援に適し

ており、昨年の申請はほ

ぼすべて採択された」と

し、同社と連携するメリ

ットとして話していた。

水産は最大450万円

当日はまた、パーソナ

ル情報システムの水産業

界向けのパッケージシス

テム担当者が「水産市場

システム」と「水産商社

システム」導入のメリッ

トを詳しく解説。「最大

450万円のIT導入補

助金が活用可能」であり、

「4か月で稼働にもつて

いくことができる」と述

べ、今回のIT導入補助

金によるシステム更改に

最適なサービスが揃って

いることを強くアピール

した。